



平成29年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年11月14日

上場会社名 リファインバース株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6531 URL http://www.r-inverse.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 越智 晶
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経営管理部長 (氏名) 大谷 淳 TEL 03(5643)7890
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年6月期第1四半期の連結業績（平成28年7月1日～平成28年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年6月期第1四半期	589	—	69	—	62	—	48	—
28年6月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 29年6月期第1四半期 48百万円 (—%) 28年6月期第1四半期 一百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年6月期第1四半期	34.43	34.52
28年6月期第1四半期	—	—

(注) 当社は、第1四半期の業績開示を平成29年6月期より行っているため、平成28年6月期第1四半期の実績及び増減率、平成29年6月期第1四半期の増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年6月期第1四半期	1,626	518	31.9	349.70
28年6月期	1,492	288	19.4	224.32

(参考) 自己資本 29年6月期第1四半期 518百万円 28年6月期 288百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年6月期	—	—	—	—	—
29年6月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年6月期の連結業績予想（平成28年7月1日～平成29年6月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,406	13.5	351	31.7	317	28.6	203	23.8	139.12

(注) 1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2 平成29年6月期の連結業績予想の1株当たり当期純利益は、公募株式数(90,000株)及びオーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資(24,700株)及び新株予約権の行使(80,000株)を含めた予定期中平均株式数により算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）一、除外 一社（社名）一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年6月期1Q	1,483,010株	28年6月期	1,288,310株
② 期末自己株式数	29年6月期1Q	50株	28年6月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年6月期1Q	1,415,187株	28年6月期1Q	80,582株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基く四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結諸表に対応するレビュー手続は終了しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注記事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算補足説明資料の入手方法）

四半期決算補足説明資料は当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(その他)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、英国のEU離脱問題に伴う先行き不透明感はあるものの、雇用情勢等改善傾向が続く中で、各種政策の効果もあり、緩やかな回復基調が続きました。

このような状況を反映して、不動産・建築市場が回復基調にある中、当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績は、産業廃棄物処理事業においては新規顧客の獲得、既存顧客での取引拡大、内装解体事業の受注増加などを通じ、年度当初から順調に推移し、また、再生樹脂製造販売事業においてもバージン樹脂製品価格との相対的割安感から、引き続き原料製品に対する引き合いは強く、順調に受注を獲得してきました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高589,243千円、営業利益69,528千円、経常利益62,035千円、親会社株主に帰属する四半期純利益48,726千円となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 再生樹脂製造販売事業

再生樹脂製造販売事業につきましては、企業の新築オフィス物件への移転等の動きが見られ、使用済みタイルカーペットの調達量も順調に推移いたしました。

また、不動産・建築市場が回復基調にある中、原状回復時のタイルカーペットの張り替え件数が増えていることに加え、インテリア業界においては環境対応製品の市場が急激に拡大しており、その基礎原料として当社グループの製品が確固たる地位を確立したことから当社再生樹脂に対する需要は順調に増加しております。一方、新規事業の着手により、研究開発費等の費用が増加したため、売上高は197,518千円となり、セグメント損失は11,186千円となりました。

② 産業廃棄物処理事業

産業廃棄物処理事業につきましては、タイルカーペトリサイクルに関連したオフィス系改修工事に伴う内装系廃棄物処理は堅調に推移しております。またインバウンド需要に関連した商業施設やホテル等の大型改修工事等の受注も増加していることに加えて、市場が拡大しているマンション等のリフォーム・リノベーション案件において解体工事から収集運搬・中間処理までの一括受注体制の強化が業績に寄与しております。

その結果、売上高401,990千円となり、セグメント利益70,137千円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は1,256,544千円となり、前連結会計年度末（以下、「前年度末」）と比べ135,569千円増加しております。これは、主として現金及び預金の81,024千円の増加、受取手形及び売掛金27,206千円の増加、商品及び製品の22,660千円の増加、繰延税金資産の8,555千円の増加によるものです。

当第1四半期連結会計期間末における固定資産は370,012千円となり、前年度末と比べ1,582千円減少しております。これは、主として有形固定資産の5,734千円の減少、投資その他の資産の4,186千円の増加によるものです。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は581,541千円となり、前年度末と比べ42,172千円減少しております。これは、主として支払手形及び買掛金の5,213千円の減少、短期借入金の6,000千円の減少、未払法人税等の49,816千円の減少、賞与引当金の10,502千円の減少及びその他の33,523千円の増加によるものです。

当第1四半期連結会計期間末における固定負債の残高は526,405千円となり、前年度末と比べ53,461千円減少しております。これは、主として長期借入金の50,901千円の減少によるものです。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は518,609千円となり、前年度末と比べ229,621千円増加しております。これは、主として公募増資及び第三者割当増資などによる資本金・資本剰余金の増加180,990千円及び利益剰余金の48,726千円の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年6月期の通期の連結業績予想につきましては、平成28年8月12日の決算短信で公表しました通り通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	739,833	820,857
受取手形及び売掛金	296,551	323,758
商品及び製品	8,516	31,177
仕掛品	99	50
原材料及び貯蔵品	13,017	18,567
繰延税金資産	5,571	14,127
その他	58,160	48,854
貸倒引当金	△777	△848
流動資産合計	1,120,974	1,256,544
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	77,450	76,907
機械装置及び運搬具	552,588	555,791
工具、器具及び備品	59,309	62,568
土地	102,100	102,100
リース資産	74,402	68,584
建設仮勘定	1,620	1,620
減価償却累計額	△545,150	△550,986
有形固定資産合計	322,320	316,586
無形固定資産		
投資その他の資産	1,092	1,057
繰延税金資産	1,565	2,146
その他	47,637	51,153
貸倒引当金	△1,021	△931
投資その他の資産合計	48,181	52,368
固定資産合計	371,595	370,012
資産合計	1,492,569	1,626,556
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	37,667	32,453
短期借入金	6,000	-
1年内返済予定の長期借入金	313,964	310,544
リース債務	18,386	17,642
未払法人税等	74,672	24,856
賞与引当金	21,165	10,662
その他	151,857	185,381
流動負債合計	623,713	581,541
固定負債		
長期借入金	533,441	482,540
リース債務	46,426	43,865
固定負債合計	579,867	526,405
負債合計	1,203,581	1,107,946
純資産の部		
株主資本		
資本金	300,000	390,495
資本剰余金	348,038	438,533
利益剰余金	△359,049	△310,322
自己株式	-	△96
株主資本合計	288,988	518,609
純資産合計	288,988	518,609
負債純資産合計	1,492,569	1,626,556

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
売上高	589,243
売上原価	404,884
売上総利益	184,358
販売費及び一般管理費	114,830
営業利益	69,528
営業外収益	
受取利息	13
その他	78
営業外収益合計	92
営業外費用	
支払利息	2,768
株式上場準備費用	4,787
その他	28
営業外費用合計	7,584
経常利益	62,035
特別利益	
固定資産売却益	433
特別利益合計	433
特別損失	
固定資産売却損	732
特別損失合計	732
税金等調整前四半期純利益	61,736
法人税等	13,010
四半期純利益	48,726
親会社株主に帰属する四半期純利益	48,726

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年7月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	48,726
四半期包括利益	48,726
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	48,726
非支配株主に係る四半期包括利益	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自平成28年7月1日至平成28年9月30日)

株主資本の金額の著しい変動

当社は、平成28年7月28日に東京証券取引所マザーズに上場し、公募増資を行い平成28年7月27日に払込が完了しております。これにより90,000株の株式発行を行いました。

当社は、株式上場に関連してオーバーアロットメントによる売出しに伴う第三者割当増資を行い平成28年8月30日に払込が完了しております。これにより24,700株の株式発行を行いました。

当社は、新株予約権の行使により当第1四半期連結累計期間において資本金及び資本準備金がそれぞれ800千円増加しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末において資本金が390,495千円、資本剰余金が438,533千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成28年7月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計
	再生樹脂製造販売事業	産業廃棄物処理事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	187,428	401,814	589,243	589,243
セグメント間の内部売上高又は振替高	10,089	176	10,266	10,266
計	197,518	401,990	599,509	599,509
セグメント利益又は損失(△)	△11,186	70,137	58,951	58,951

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	58,951
セグメント間取引消去	10,549
未実現利益の調整額	28
四半期連結損益計算書の営業利益	69,528

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(その他)

前事業年度の有価証券報告書提出後、当四半期累計期間における役員の異動はありません。

なお、当四半期累計期間末後の平成28年10月1日付で、次のとおり役職の異動を行っております。

役職の異動

新役名及び職名	旧役名及び職名	氏名	異動年月日
取締役 最高技術責任者	取締役 最高技術責任者 兼 製造部長	堀内 賢一	平成28年10月1日